

なかよしタイム



梅雨が通り過ぎたと思ったら、再び戻ってきましたね。早く晴れの日が戻らないかな…。始業式から2カ月以上が経ち、子どもたちも学校生活や新しい学級にも慣れてきているようです。

さて、特別支援学級では、週に1回、4学級合同で自立活動を行っています。今月は「ドッチビー大会」を行い、その活動の中で作戦タイムやチームでの練習の仕方を話し合う場、発表の場を多く取り入れました。自分の考えや気持ちを上手に相手に伝える練習です。

ドッチビー大会を通しての話し合いなので、どの子もお友だちの話に耳を傾けたり、反対意見にも怒ったりせず認めたり、緊張しながらも感想を発表したりと…少しずつですが成長を感じた活動でした。

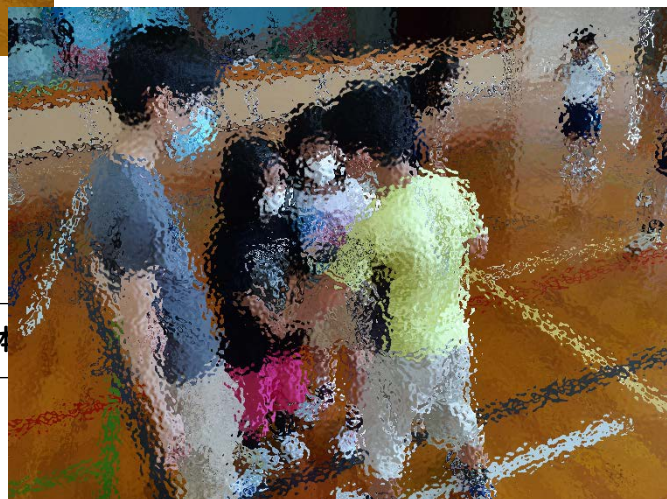


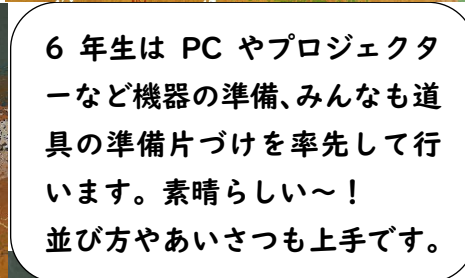
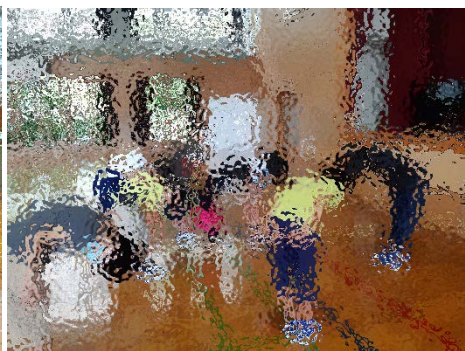
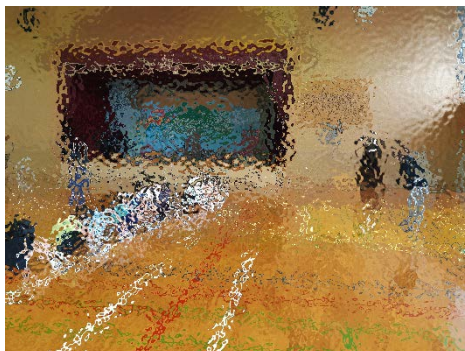
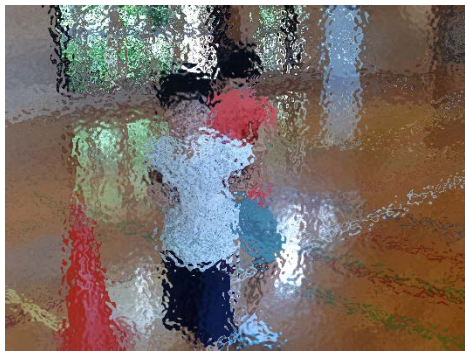
「静」の動きも上手になってきました。自分でリラックスできる練習をしています



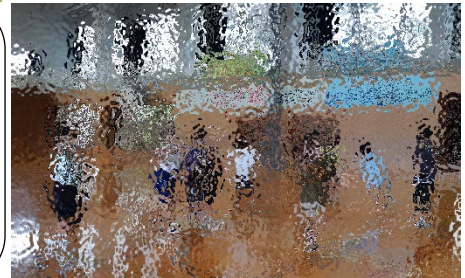
「みんなが楽しく遊ぶためには・・・」という目的でドッチビー大会を通して、表現することの大切さを学ぶ授業です。

これまでの子どもたちは「人のせい」「オレじゃないし」「自分だけ」などの態度が見られました。今年は、みんなで頭を突き合わせて「いいじゃん」「いいね～」など前向きな発言も聞くことができました。





6年生はPCやプロジェクターなど機器の準備、みんなも道具の準備片づけを率先して行います。素晴らしい～！
並び方やあいさつも上手です。



学年関係なく自分の思いや考えを伝えたり、話し合ったりすることが増えています。

「率先垂範」で6年生が真っ先に動いてくれるので素晴らしいです！

